

# 1日目：2026年3月6日(金)

★日本整形外科学会単位認定プログラム／●AI同時通訳導入プログラム

	第1会場 1F 小ホール	第2会場 2F 大スタジオ	第3会場 2F 多目的室
9:00			
9:10～10:10	★ <b>基調講演</b> 小児整形外科における 創外固定・骨延長の役割 座長：松下 隆 演者：川端 秀彦	9:15～10:05 <b>一般演題</b> 骨軟部組織再建 座長：高木 基行	9:15～10:05 <b>一般演題</b> 下肢① 座長：北田 真平
10:00			
10:20～11:20	★ <b>古墳セミナー①</b> 手指外傷に対する マイクロサージェリーを用いた治療 座長：前川 尚宣 演者：矢野 公一	10:10～10:55 <b>一般演題</b> 小児① 座長：高橋 光彦	10:10～10:55 <b>一般演題</b> 下肢② 座長：原田 将太
11:00		11:00～11:45 <b>一般演題</b> 小児② 座長：和田 晃房	11:00～12:10 <b>特別セッション</b> 足関節骨折・疾患治療に腓骨は ほんまに大事か？ 座長：西井 幸信 大塚 和孝
11:30～12:30	★ <b>古墳セミナー②</b> 股関節外傷後の機能再建に向けた治療戦略 座長：高橋 謙治 演者：後藤 公志		
12:00			
13:00		12:40～13:40 ★ <b>ランチョンセミナー①</b> 重症骨粗鬆症を伴う難治性脆弱性骨折に挑む ーアパロパラチドとLIPUSによる治療戦略ー 座長：高松 聖仁 演者：野坂 光司 共催：帝人ヘルスケア株式会社	12:40～13:40 ★ <b>ランチョンセミナー②</b> 創外固定から内固定へ： ステージドマネージメントの実際 座長：最上 敦彦 演者：上田 泰久 共催：日本ストライカー株式会社
14:00	14:00～14:30 <b>開会挨拶・総会</b>		
15:00	14:40～15:40 ★ <b>古墳セミナー③</b> 四肢外傷のリハビリテーション治療 座長：田村 太資 演者：佐浦 隆一	14:40～15:40 ★ <b>スポンサードセミナー</b> なぜ、今、腓骨髄内釘を選ぶのか？： 髄内固定の臨床経験と手技の要点 座長：大野 一幸 演者：松井 健太郎 共催：Arthrex Japan 合同会社	
16:00	15:50～17:10 <b>パネルディスカッション①</b> 創外固定症例の看護の問題点 座長：日南川 喜恵	15:50～17:10 <b>パネルディスカッション②</b> 四肢再建に創外固定は不要か？ 座長：竹中 信之 最上 敦彦	15:50～17:20 <b>ハンズオンセミナー</b> 実践で学ぶ Damage Control Strategyと創外固定 ー治療戦略に基づく初期固定ハンズオンー 講師：大饗 和憲 神田 倫秀 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社
17:00	17:15～18:15 <b>ピンサイトケアの標準化計画</b> 座長：大野 一幸 竹中 信之		
18:00			
18:30			